

編集 後記

第61巻第7号をお届けします。本号には、原著論文3編と研究ノート1編が掲載されています。その内容は、神経管閉鎖障害リスクに関する妊婦の認識と葉酸摂取行動、特定健診受診者の循環器疾患の有病・治療状況、生活保護現業員のメンタルヘルス、そして、インフルエンザワクチン接種率の全国推計と、今月号も多岐にわたる論文が掲載されています。

2番目に掲載されている宮川論文は、厚生労働省から提供を受けた特定健診・診療報酬明細書（レセプト）の連結不可能匿名化データが使用され、疫学研究に関する倫理指針の対象外とされました。「倫理指針は対象外」として取り扱っても、行政機関からデータ提供を受けるためには、研究目的や研究の必要性はもちろんのこと、データのセキュリティ管理に関する審査をパスしなければなりません。宮川論文では336ページの「倫理的配慮」に、データの保管方法が詳しく記述されています。

本誌投稿論文に求められる倫理的配慮に関する記載内容は投稿規定のとおりですが、倫理審査を受けた場合は倫理審査委員会の名称と承認年月日を、研究対象者やデータ管理に関する配慮については、どのような点をどのように配慮したのか、記載をお願いいたします。

(石崎達郎)

次号予告（第61巻・第8号）

原著

日本人成人の肥満者割合および脂肪エネルギー比率の年次推移に対する年齢-時代-コホートの影響……………山北満哉，他

研究ノート

食習慣改善に対する態度とメタボリックシンドロームの関連
平成17年国民健康・栄養調査および国民生活基礎調査データによる解析……………加藤佳子，他